

婦人科の手術（腹腔鏡下）を受けられる方へ（前日入院）

月日	/	/	/	/	/	/
経過	入院当日（手術前日）	手術日（手術前）	手術日（手術後）	手術後 1 日目	手術後 2 日目	手術後 3 日目～退院
目標	・安心して手術に臨めるように準備する。	・安心して手術に臨めるように準備する。	・痛みや吐き気など苦痛が強いときは、看護師に知らせる。 ・手術後の安静を守る。	・痛みの具合をみながら看護師と一緒に歩く練習をする。 ・腸の動きと排ガスの状況を確認し、便秘が続く場合は看護師へ知らせる。	・徐々に日常動作の範囲を広げることができる。	・退院後の生活について理解する。 ・退院に向けて不安なことは医師または看護師に相談する。
点滴		・手術室で点滴をします	・点滴があります。 ・必要に応じて痛み止めの点滴を持続投与します。			
薬	・常用薬を確認します。 ・血をさらさらにする薬がないか確認します。 ・常用薬継続については指示に従ってください。 ・下剤を内服します。	☐ 常用薬は飲まないでください。 ☐ （ ： ）に（ ）を少量の水でお飲みください。	・必要に応じて痛み止めの薬を使用できますので、ご相談ください。	・常用薬再開については指示に従ってください。		
検査				・血液検査があります。		
処置	・感染予防のためにおへその掃除と必要な範囲の除毛をします。	・呼び出しがありましたら手術着に着替えて、弾性ストッキングをはいてください。 ・下着（パンツ・ショーツ等）は着用できます。 *生理中の方は看護師にお伝えください。	・フットポンプ・酸素吸入を開始します。	・身体の状態に応じてフットポンプ・酸素吸入を終了します。		・医師の診察があります。
活動 安静度	・制限はありません。 ・手術に備えてゆっくりお休みください。	・制限はありませんが、安静にお過ごしください。 ・手術室に行きます。 ☐ ベッド ☐ 車椅子 ☐ 歩行	・ベッド上安静です。 ・寝返りはできます。	・身体の状態に応じて歩行可能となります。 最初の歩行時は必ず看護師が付き添います。 ・歩行後の制限はありません。		
食事	・食事療法およびアレルギーの有無を確認します。 ・21 時以降、食事はできません。	・食事はできません。 		・昼から全粥食、夕から常食を開始します。		
水分	・24 時まで水またはお茶のみ飲むことができます。	☐ 飲水はできません ☐ （ ）時までに経口補水液（OS-1）を（ ）本飲んでください。		・飲水が開始になります。初回の飲水は看護師が付き添います。		
清潔	・除毛確認後にシャワー浴ができます。	・シャワー浴はできません。 ・朝の洗面・歯磨きをしてください。	・必要に応じて顔を拭くための温かいタオルをお持ちします。	・必要に応じて身体を拭くための温かいタオルをお持ちします。 ・必要に応じてパジャマへの着替えをお手伝いします。	・主治医の許可が出ればシャワー浴ができます。	
排泄		・排便の有無を確認します。 ・朝までに排便がない場合は浣腸をすることがあります。 ・呼び出しがありましたら、トイレを済ませてください。 	・尿道カテーテルが入ってきます。	・身体の状態に応じて尿道カテーテルを抜きます。 ・尿道カテーテルを抜いた後の排尿状況を確認しますのでお知らせください。		
説明 生活指導	・本人確認のためのリストバンドをつけます。 ・入院生活について説明をします。 ・必要時、医師から手術について説明します。 ・手術に関する同意書を確認します。 ・手術に必要な物品の確認をします。 *売店でご購入ください。 D セット（オムツ・パッド）：1 セット ・入院中の顔色や爪色の観察のため、化粧やネイルカラー・ネイルアートは落としてください。 ・手術後に使用するコップ、ストロー、寝衣、下着、ナプキンの確認をします。	・手術に向かう際には、手術を安全に受けていただくための確認をします。 ・手術後に備え、手術前にベッド上の私物や貴重品は片付けてください。	・ご家族の方は（ ☐ 病棟ラウンジ ☐ 病室 ☐ 院内）でお待ちください。 ・全身状態の観察のため頻回に伺います。			・退院後の生活の注意点を（別紙）説明します。 ・次回外来日について説明します。 ・退院後も腹圧のかかる動作は避けましょう。 

※治療・経過・入院期間については、現時点で考えられるものであり、今後検査・治療経過によって変更になる場合があります。